

# 事務事業プロフィールシート

事務事業コード: 05760

事務事業名称	六甲山美化協力会への参加
局名	環境局
所属名	地球環境課
評価責任者/作成者	藤田芳朗

事業の種類	[1] ハード事業（施設建設）
	[2] ハード事業（その他整備）
	[3] 法的に義務付けられた事務事業
	[4] 施設の運営・管理
	[5] ソフト事業

## 基本事項（政策・使命・顧客等に関する認識）

中期計画上の位置付け	[1] 安全・安心 [2] 健康 [3] 交流・融合 [4] 該当無し
政策	人と環境にやさしい「安心してらせる環境福祉のまち」の実現
施策	協働の取り組みによるまちの魅力づくり
政策体系実現のための局の使命	ごみのポイ捨てを防止し、ごみのない美しい六甲山の実現を目指す。
政策体系実現のための課の使命	全ての六甲山利用者が空き缶等の持ち帰りを実践することにより六甲山の美化を実現すること。
事務事業内容	六甲山での大量の空き缶等の不法投棄問題を契機に、本市の働きかけにより六甲山自治会、有志企業、神戸市を会員として設立された六甲山美化協力会が行う各種美化事業に対し、必要な支援（会費の支出、事務局機能の提供）を行う。
事務事業の目標（ゴール）	全ての六甲山利用者が空き缶等の持ち帰りを実践する状態
事務事業開始年度	昭和51年度
事務事業改正年度	
根拠法令・要綱等	法令 通達 条例 規則 要綱 その他
対象者（顧客）の定義	全ての六甲山利用者
対象者（顧客）ニーズとその把握方法	ニーズ：空き缶等のポイ捨てのない美しい六甲山 把握方法：大量の不法投棄はなくなったが、依然として小規模ながらごみの散乱がある他、回収ボックスにも大量の空き缶等が排出されている。
顧客満足度の向上の観点から行っている業務上の主な工夫	多くの方への啓発を行うため、新聞紙面上でごみ持ち帰りを呼びかけている。定期的な回収ボックスの収集だけでなく、路上等の散乱ごみの回収も実施している。自らの美化活動だけでなくボランティア団体の行う啓発活動をも支援している。
事務事業開始時と現在の状況の変化についての認識	大量の空き缶等の不法投棄はなくなったが、依然として空き缶等の回収ボックスには大量の空き缶等が排出されており、当面美化を促進する協働の取り組みは必要。

## 事務事業の位置付け

事務事業の位置づけ（補完性の観点から）

	A	B	C	D	
収益性 ↑	Ad	Bd	Cd	Dd	d
	Ac	Bc	Cc	Dc	c
	Ab	Bb	Cb	Db	b
	Aa	Ba	Ca	Da	a
	公共関与の必要性 →				
	大			小	

		前年度決算	当年度決見	
事業別コスト（千円）	コスト	人件費	3,231	3,448
		物件費等	1,030	1,030
		公債利子		
		減価償却費		
		不納欠損額		
	合計	4,261	4,478	
	収入	国庫支出金		
		使用料手数料		
		財産収入		
		其他収入		
合計		0	0	
差し引き一般財源（A）		4,261	4,478	
運営体制		0.28	0.28	
施設管理体制（委託物件費）		0	0	

# 運営体制・事業実績シート

事務事業コード: 05760

事業実績項目 (B)	単位	前年度実績	当年度実績見込	将来目標数値
回収再資源化作業・環境美化作業	回	80	80	
新聞紙上キャンペーン等啓発活動	項目	4	4	

活動単位当たりコスト (A/B)	単位	前年度実績	当年度実績見込	将来目標数値
回収再資源化作業・環境美化作業	千円/回	53.2625	55.975	
新聞紙上キャンペーン等啓発活動	千円/項目	1065.25	1119.5	

全体計画・進捗状況		全体計画	～前年度	当年度実績見込	次年度～
	計画				
	実績				
	進捗率				
	計画				
	実績				
	進捗率				

## 分析・評価シート

4つの分析	時代適合性	過去のような大量の不法投棄はなくなったが、六甲山という市内外から多数の観光客等が訪れる地域性から、やはりごみの散乱はなくなる。また、本市が進める観光振興の視点からも、六甲摩耶観光特区の指定を受け、重点化するエリアとなっている。観光振興には美化によるおもてなしの観点が非常に大切であり、この点これまでの行政、六甲山関係事業者等の協働による美化の取組を継続していく必要性は高まっている。			
	補完性	六甲山は多数の市民等が利用し、様々な事業活動が展開され、市の観光振興・環境保全上、重要な資源と位置づけられており、その美化は様々な関係主体の協働・役割分担が必要である。この点、関係事業者が費用(会費)負担し、市が事務局事務を負担することにより、効果的効率的な美化作業・啓発活動を実施するとともに様々な市民団体の美化活動を支援する現在の役割分担は妥当ではないかと考える。			
	効率性	(1)市の立場:六甲山関係事業者の協力を得て、市としては少ない負担で大規模な活動を展開する結果となっている。(2)事務局の立場:新聞紙面上の美化啓発広告等は公共的団体として広告事業者から低廉な料金の提示を受けている。ごみ容器の整備について、老朽化を待って更新するだけでなく、美観維持と延命化のため再塗装・洗浄を行うという経費削減策も実施している。			
	有効性	ごみ容器の使用が概ね定着し、また、啓発活動による一定のマナーアップが図られたため、ごみの散乱に関する苦情はほとんど聞かれておらず、当該事業は山上美化に有効に機能している。			
内部評価	時代適合性	適格	やや適格	やや不適格	不適格
	補完性	適格	やや適格	やや不適格	不適格
	効率性	適格	やや適格	やや不適格	不適格
	有効性	適格	やや適格	やや不適格	不適格
	今後のあり方について	今後も市民・事業者・行政の協働体制を維持し、ごみ容器の適正な設置・管理と効果的な啓発策の検討・実施により、六甲山の美化を維持していく。なお近年、六甲山上の保養所の閉鎖等により会員数が減少しておりその対応策を強化しなければと考えている。			
外部評価	時代適合性	適格	やや適格	やや不適格	不適格
	補完性	適格	やや適格	やや不適格	不適格
	効率性	適格	やや適格	やや不適格	不適格
	有効性	適格	やや適格	やや不適格	不適格
	所見	会員数が減少しているが、この現状に対応する戦略が必要。また、他部局の実施しているエコツーリズム関連事業との連携も必要。			